

2019 年度入試問題説明会 社会 解説

洗足学園中学校 社会科

◎問題構成について

本番の入試問題は社会と理科で合わせて 60 分間で、それぞれ 75 点満点です。

問題構成は、**1**は地理分野、**2**は歴史分野、**3**は公民分野を中心に出題しており、各分野おおよそ 25 点ずつの配点としています。

各大問は、10 問程度の小問で構成されており、全体では 30 問程度となります。1～2 行の文章で答える記述問題は、全体で 2～3 問程度出題し、それぞれ 4 点程度の配点としています。それ以外の形式の問題は 2～3 点の配点です。

本日の模擬試験は、理科と合わせて 40 分間で、50 点満点でしたので、入試本番の 3 分の 2 程度の分量での出題でしたが、構成や難易度は本番の入試問題とほぼ同じです。

◎入試本番での採点基準について

語句で答える問題のうち、漢字指定の問題は、正しい漢字での解答のみを正解としています。

記号選択問題のうち、「すべて選びなさい」という問題は、すべてが合っていた場合のみ正解としています。

文章で解答する記述問題は、部分点を設けています。採点者が設定したポイントについて書いていけば加点をしていく、という形で採点をしています。

1 (地理分野)

問 1 地図中の**(ア)**は八戸を指しています。この問題では、「漁業への良い影響」とはどのようなものかを考えて、そのような影響を与える理由を植樹活動の効果と結びつけると答えが導けるでしょう。

「漁業への良い影響」としては、海の生き物や魚が増えることが考えられます。川の上流の森林において、木から土へ栄養分がもたらされます。その栄養分が水に溶けて川を流れて海にたどり着き、この栄養分が魚のエサとなるプランクトンを育てます。

このような流れで文章を書いてもらえると 4 点満点となります。採点のポイントとしては、「木が栄養分をもたらすこと」「海の生き物・魚が増えること」の 2 つです。

問 2 地図中の**(イ)**は白神山地です。白神山地とともに 1993 年に世界自然遺産に登録されたのは、**A**の屋久島です。**B**の富士山は 2013 年に世界文化遺産に登録され、**C**の小笠原諸島は 2011 年に世界自然遺産に登録されました。また、**D**の釧路湿原はラムサール条約に登録されています。

問 3 雨温図の読み取り問題です。答えを導くには、気温や降水量の変化に注目して判別していくことが必要です。

まず、降水量に注目すると、①と②は、夏は多く冬は少なくなっています。③は、①・②と比べると冬の降水量が多くなります。このことから、③は日本海側であると考えられます。①と②の違いは、気温の変化に注目して考えます。冬は②の方が気温が低くなることから、②は①より北にあると考えられます。以上より、①は**(キ)**、②は**(エ)**、③は**(ウ)**と判断できます。したがって、正解は**F**です。

問 4 選択肢の中で再生可能エネルギーではないものは、**B**の石油と**D**の天然ガスです。石油と天然ガスはどちらも化石燃料とよばれています。この問題は、**B・D**の 2 つ答えている場合のみ正解です。

問 5 (1) 日本の果樹栽培についての問題です。生産量上位の県の組み合わせから考えると、**A**はもも、**B**は日本なし、**C**はぶどう、**D**はりんごを示していることがわかります。正解は**A**です。

統計資料を活用した問題をよく出題しますが、統計についての細かい知識を要求しているわけではありません。統計資料をただ暗記するのではなく、なぜそのような順位になるのか、なぜ変化したのか、といった疑問を常にもちつつ、学習を進めてください。また、都道府県や地域ごとの産業などの特徴をおさえれば、統計の細かい部分がわからなくても答えを導き出せます。

(2) 写真のような施設は「カントリーエレベータ」とよばれています。「カントリーエレベーター」でも正解とします。

問6 地図中の(ク)は三陸海岸を指しています。正解は「ハザードマップ」です。字数指定がある問題は、守ってください。

2 (歴史分野)

問1 3つの出来事を古い順に並び替える問題です。①は701年、②は741年、③は672年(壬申の乱)ですので、③→①→②の順になります。よって、正解はEです。

細かい年代を覚えていなくても、大まかな歴史の流れが理解できていればこのような問題は解けると思います。

問2 正解はAです。Bは、平安京は現在の京都府に位置しています。また、南都は平城京を指します。Cは、平安京は東西に分けられ、東側が左京、西側が右京とよばれました。Dは、「庶民が立ち入ることは禁止されていた」という部分が誤りです。

問3 正解は「武家諸法度」です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。武家諸法度は、江戸幕府が諸大名を統制するために制定した法令です。

問4 正解はCです。Aの正長の土一揆は、近江国の馬借が中心となった一揆でした。Bの一向一揆は、一向宗の門徒による一揆であり、一向宗は浄土真宗のことです。Dは、百姓一揆は百姓によりおこなわれるものであり、町人が百姓一揆を起こすとはいいません。

問5 この文章は、鎌倉時代の封建制度である、御恩と奉公について説明したものです。Xには地頭、Yには奉公が入ります。どちらも正しい漢字での解答のみ正解とします。奉公の「公」の字を間違えやすいと思います。書き間違いやすい漢字があれば改めて確認しておくといよいでしょう。

問6 正解は「石油危機」です。「第一次石油危機」でも正解です。「オイルショック」ともいいますが、漢字指定の問題ですので、今回は不正解となります。

問7 各カードに記されているキーワードから、どの時代かを判断してください。㊦は江戸時代、㊧は室町時代、㊨は安土桃山時代、㊩は鎌倉時代です。これらを並び替えると、㊩→㊧→㊨→㊦となります。よって、正解はCです。

3 (公民分野)

問1 日本の社会保障制度についての問題です。誤っているものを選ぶ問題ですので、Cが正解です。社会保障関係費のうち、支出割合が最も高いのは社会保険に関わる費用です。

問2 本文中のそれぞれの空欄の直前に、「95年」、「11年」とあることから、**(イ)**には「阪神大震災」、**(オ)**には「東日本大震災」がそれぞれあてはまります。よって、正解は**E**です。

問3 正解は**A**です。**B・C・D**はいずれも内閣の権限でおこなわれることです。

問4 「複数の政党で組織」されていることがわかるように書いてあれば正解です。

問5 資料を読み取る問題です。**A・B**は**[資料1]**、**C・D**は**[資料2]**を読み取って考えることができます。正解は**B**です。**[資料1]**によると、20代以下で「トラブルにあったことがある」と答えた人は26.0%となっています。「4分の1」は25%のことですので、「4分の1以上」という記述は正しいです。

問6 正解は「公聴会」です。正しい漢字での解答のみ正解とします。

以上